石川県

男女共同参画に関する県民意識調査

調　査　票

ご回答にあたってのお願い

◇この調査は個人を対象にしていますので、お送りした封筒に書かれている**あて名の方ご自身がご記入ください。**

◇この調査は無記名でお願いします。また、この調査票に記入された内容は統計的に処理され、他の目的に個人情報を利用することはありません。
内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。どうぞありのままをお答えください。

◇回答は、各質問の指示に従い、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。

◇ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**6月22日(月)**までにご投函くださいますようお願いします。

お問い合わせ先

石川県県民文化局男女共同参画課
金沢市鞍月１丁目１番地
電話（076）225－1378

男女共同参画に関する県民意識調査　調査票

はじめに、お答えいただいた回答を統計的に分析するため、あなたとあなたのご家族についてお伺いします。該当する番号に○をつけてください。

A　あなたの性別は。

57.5	女　性	42.5	男　性

B　あなたの年齢は。

7.1	20～29歳	18.9	40～49歳	23.8	60～69歳
15.6	30～39歳	14.5	50～59歳	20.1	70歳以上

C　あなたのお住まいはどちらですか。

6.3	能登北部（輪島市、珠洲市、穴水町、能登町）
12.2	能登中部（七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町）
61.6	石川中央（金沢市、かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町）
19.8	南 加 賀（小松市、加賀市、能美市、川北町）
0.1	不明

D　あなたは結婚をしていますか。（○は１つだけ）

14.0	未婚	1.2	事実婚している
72.7	結婚（入籍）していて、配偶者がいる	1.8	事実婚していたが、現在は離・死別
9.8	結婚（入籍）していたが、現在は離・死別	0.5	無回答

既　婚（計）	有配偶者（計）	離死別（計）
85.5	73.9	11.6

E　あなたの主たる職業は何ですか。（○は１つだけ）

34.2	会社、団体、官公庁などの常勤の勤め人
15.7	パートタイマーやアルバイトの勤め人（学生のバイトを除く）
3.8	農林漁業の自営業主または家族従業員
6.9	商工業などの自営業主または家族従業員
34.2	無職（主婦・主夫・学生を含む）
4.2	その他（　　　　　　　　　　　　　　）
0.9	無回答

勤め人（計）	自営・家族従業（計）	無　職（計）
50.0	10.7	34.2

F　（→Ｄで２または４に○をつけた方にお聞きします。）
あなたは共働きですか。

47.6	共働きである。	33.1	共働きではない。	19.4	無回答

G　あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。

76.6	いる。	18.7	いない。	4.7	無回答

H　（→Ｇで１に○をつけた方にお聞きします。）
一番下のお子さんの成長段階は、どの段階ですか。（○は１つだけ）

7.4	３歳未満の乳幼児	4.9	中学生		
8.0	３歳以上の未就学児	8.7	高校生以上の学生		
10.8	小学生	58.8	社会人（学校教育終了）	1.5	無回答

I　あなたの家族構成は次のどれですか。（○は１つだけ）

8.2	単身世帯（ひとり暮らし）	44.5	二世代世帯（親と子）
25.3	一世代世帯（夫婦だけ）	15.5	三世代世帯（親と子と孫）
5.1	その他世帯（具体的に　　　　）	1.4	無回答

Ⅰ　男女の地位の平等についておたずねします。

問１　現在の日本の社会において、次にあげる分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。（ａ）～（ｇ）の各分野について、あなたの考えに近いものの番号に１つずつ○をつけてください。
（○はそれぞれ１つずつ）

	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている	どちらともいえない	わからない	無回答
（ａ）家庭の中では	13.7	34.5	31.5	5.2	2.5	7.6	3.0	2.0
（ｂ）職場の中では	17.3	35.9	19.4	4.2	0.8	6.8	8.2	7.4
（ｃ）地域活動の中では	10.6	31.1	27.3	5.7	1.3	9.8	9.3	4.9
（ｄ）学校教育の場では	3.0	11.7	48.4	3.1	0.4	7.6	18.4	7.4
（ｅ）政治の場では	31.7	38.5	9.5	1.6	0.6	5.4	7.4	5.2
（ｆ）法律や制度の上では	11.0	26.9	30.1	4.7	2.1	8.6	11.7	5.0
（ｇ）社会全体では	14.8	49.0	11.7	3.4	1.1	9.7	6.4	4.0

Ⅱ　家庭生活等についておたずねします。

問２　次にあげる（ａ）～（ｋ）の家庭の仕事は誰の役割だと思いますか。あなたの考えに近いものの番号に１つずつ○をつけてください。配偶者のいない方もお答えください。
（○はそれぞれ１つずつ）

	主として夫の役割	どちらかといえば夫の役割	夫婦同じ程度の役割	どちらかといえば妻の役割	主として妻の役割	家族で分担	その他（具体的に）	無回答
（ａ）日々の家計の管理は	3.0	6.2	21.0	30.2	30.0	6.0	1.6	2.1
（ｂ）食事の支度は	0.5	0.5	9.2	32.1	48.4	6.5	1.4	1.6
（ｃ）食後の後かたづけは	1.3	3.0	16.9	25.3	38.0	12.8	1.2	1.5
（ｄ）洗濯は	1.0	1.3	12.9	26.5	46.7	8.8	1.3	1.5
（ｅ）掃除は	1.0	2.2	20.7	23.0	37.6	12.5	1.1	2.0
（ｆ）ごみ出しは	10.0	15.3	19.3	14.1	24.8	12.5	1.4	2.6
（ｇ）日常の買い物は	1.1	1.0	18.5	28.1	38.7	8.9	1.0	2.8
（ｈ）高額商品の購入の決定は	12.5	20.7	45.5	5.2	6.2	6.1	1.1	2.8
（ｉ）高齢者や病身者の介護や看護は	0.6	1.1	29.3	23.4	17.7	18.1	4.3	5.4
（ｊ）育児・しつけは	0.2	1.0	40.7	24.5	15.1	9.1	3.0	6.5
（ｋ）PTAや地域活動への参加は	2.4	8.0	36.0	20.6	16.0	9.0	2.4	5.6

問３　「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どう思いますか。（**○は１つだけ**）

7.2	賛成	20.9	あまり賛成しない		
18.4	やや賛成	17.5	賛成しない		
32.3	どちらともいえない	2.0	わからない	1.7	**無回答**

問４　お子さんをどのように育てたい（育ってほしかった）と思いますか。お子さんがいらっしゃらない方もいたと仮定して、それぞれ○を３つまで選んでください。

（ａ）女の子の場合（○は３つまで）		**（ｂ）男の子の場合（○は３つまで）**	
20.0	活発で行動力がある子	46.4	活発で行動力がある子
74.1	思いやりがある子	47.6	思いやりがある子
19.8	責任感の強い子	52.2	責任感の強い子
56.3	気配りができる子	23.0	気配りができる子
16.5	自立心の旺盛な子	28.3	自立心の旺盛な子
23.9	家事能力のある子	4.2	家事能力のある子
13.6	職業能力のある子	30.9	職業能力のある子
2.4	指導力のある子	11.8	指導力のある子
38.0	誰にでも好かれる子	22.3	誰にでも好かれる子
1.0	その他（具体的に　　　　　　）	1.4	その他（具体的に　　　　　　）
8.9	**無回答**	8.2	**無回答**

問５　将来あなたが病気や介護の必要な状態になった時、世話や介護は主にだれにしてほしいですか。次の中から１つだけ選んでください。（**○は１つだけ**）

34.7	配偶者	30.4	施設（専門的な看護、介護を受ける）		
9.4	子ども	－	近所の人		
0.5	子どもの配偶者	0.2	知人、友人		
12.8	公的サービス	10.4	わからない	1.7	**無回答**

問６　今後、男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。（**○はいくつでも**）

51.0	男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
13.2	男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
58.0	夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること
29.9	年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重すること
44.0	社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についてもその評価を高めること
41.4	労働時間短縮や休暇制度を利用し、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること
27.6	男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行うこと
16.0	国や地方公共団体などの研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高めること
18.5	男性が子育てや介護、地域活動を行うための、仲間（ネットワーク）づくりをすすめること
19.5	家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること
3.6	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
3.6	特に必要なことはない
2.2	**無回答**

Ⅲ　結婚観等についておたずねします。

問7　結婚に関する次の考え方について、あなたの考えに最も近いものを１つだけ選んでください。（**○は１つだけ**）【ここでの結婚は事実婚を含みます。】

2.3	人の幸福は結婚にある
17.8	精神的にも経済的にも安定する
38.0	家庭を持ち子どもをもつことは自然のことである
1.8	経済的に自立していればあえて結婚する必要はない
1.0	自由を束縛する
32.0	結婚する、しないは個人の自由である
2.2	わからない
2.1	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　）
2.8	**無回答**

問8　離婚に関する次のような考え方をどう思いますか。（ａ）、（ｂ）それぞれについて最もあてはまるものを１つずつ選んでください。（**○はそれぞれ１つずつ**）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない	わからない	**無回答**
（ａ）相手に満足できないときは離婚すればよい	10.6	22.7	21.6	31.3	10.6	3.1
（ｂ）今の社会では離婚すると女性の方が不利である	24.2	28.1	8.3	26.2	9.6	3.5

Ⅳ　職業についておたずねします。

現在、仕事（収入を得る仕事）をしている方にお聞きします。

問9　あなたの職場では、次にあげる（ａ）～（ｇ）それぞれの面で男女平等になっていると思いますか。（**○はそれぞれ１つずつ**）

	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている	どちらともいえない	わからない
（ａ）募集や採用の条件では	11.9	21.3	42.5	4.0	2.4	9.5	8.5
（ｂ）昇進・昇格は	18.7	32.7	28.6	1.2	0.3	8.7	9.9
（ｃ）人事配置は	13.8	29.0	32.0	2.9	1.6	10.4	10.3
（ｄ）教育や研修制度は	6.3	14.9	58.2	1.5	0.5	9.6	9.1
（ｅ）賃金は	13.8	27.6	39.3	0.9	0.4	7.0	10.9
（ｆ）仕事の内容は	9.5	20.5	39.2	8.9	3.4	11.6	7.0
（ｇ）全体的には	11.8	28.3	36.8	4.9	1.1	9.9	7.2

問10　女性が管理職に昇進することについて、どう思いますか。(**○は１つだけ**)

51.0	賛成	5.6	あまり賛成しない		
18.8	やや賛成	1.3	賛成しない		
19.2	どちらともいえない	2.0	その他（具体的に　）	2.1	無回答

問11　あなたは、職場において管理職に昇進することについてどのようなイメージをもっていますか。（ａ）、（ｂ）どちらにもお答えください

（ａ）女性が昇進することについての一般的なイメージ（○はいくつでも）		（ｂ）あなた自身が昇進することについてのイメージ（○はいくつでも）	
33.3	やりがいのある仕事ができる	34.6	やりがいのある仕事ができる
37.4	賃金があがる	44.6	賃金があがる
69.7	能力が認められた結果である	55.1	能力が認められた結果である
8.2	家族から評価される	14.8	家族から評価される
15.8	自分自身で決められる事柄が多くなる	25.9	自分自身で決められる事柄が多くなる
16.0	やるべき仕事ができる	17.9	やるべき仕事ができる
62.3	責任が重くなる	70.9	責任が重くなる
14.0	やっかみが出て足を引っぱられる	9.9	やっかみが出て足を引っぱられる
53.4	仕事と家庭の両立が困難になる	35.7	仕事と家庭の両立が困難になる
0.6	その他（具体的に　）	1.6	その他（具体的に　）
1.5	特にない	2.3	特にない
2.2	わからない	2.4	わからない

問12　あなたは、政治・経済・地域などの各分野で女性のリーダーを増やすときに障害となるものは何だと思いますか。(**○はいくつでも**)

27.2	企業などにおいては、管理職になると広域異動が増えること
44.9	長時間労働の改善が十分ではないこと
36.1	上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと
53.8	保育・介護・家事などにおける家族の支援が十分ではないこと
42.1	保育・介護の支援などの公的サービスが十分ではないこと
18.8	現時点では、必要な知識や経験などを持つ女性が少ないこと
20.0	女性自身がリーダーとなることを希望しないこと
2.0	その他（具体的に　）
3.8	特にない
5.5	わからない

全員の方にお聞きします。

問13　女性が職業を続けていく上では、どんな障害があると思いますか。(**○は3つまで**)

43.7	結婚や出産の際退職しなければならない慣行が今でも残っている
57.8	保育・介護・家事などにおける家族の支援が十分ではない
19.9	家族の同意・協力が得られない
28.2	賃金、待遇等で性差別がある
23.5	女性の能力が正当に評価されない
16.9	中高年の女性に退職を促すような周りの圧力がある
3.8	その他（具体的に　）
6.6	特に障害はない
5.8	**無回答**

問14　出産や育児、介護などで仕事から遠ざかっていた女性が再就職しやすくするには、どのような援助が必要だと思いますか。(**○は3つまで**)

43.4	退職時と同一企業に再雇用されるようにする
33.7	求人の年齢制限を緩和する
58.3	保育体制を充実する
28.4	介護・医療施設などを充実する
12.7	相談、情報提供機関を充実する
18.5	再就職のための自己啓発セミナーや技術、技能の習得機会を増やす
44.0	パートタイマーの労働条件を向上させる
1.8	その他（具体的に　）
5.1	**無回答**

問15　男性も女性も共に仕事と家庭の両立をしていくためには、今後、どのようなことが必要だと思いますか。(**○は3つまで**)

59.9	男女とも育児・介護休業制度を取得しやすくする職場環境づくり
46.0	保育施設（職場内保育所を含む）や保育時間の延長など保育サービスの充実
21.3	ホームヘルパー制度など介護サービスの充実
6.9	職業上必要な知識、技術等、職業訓練の充実
13.0	職場における男女差別の是正
28.9	パートタイマーの給与・労働条件の改善
23.7	育児などによる退職者の再雇用制度の普及
19.3	在宅勤務やフレックスタイムの導入
19.1	労働時間の短縮
16.8	「男は仕事、女は家庭」など、男女の固定的役割分担意識の見直し
0.6	その他（具体的に　）
2.6	わからない
4.7	**無回答**

Ⅴ　社会的な活動の状況についておたずねします。

問16　あなたは団体やグループで仕事以外の社会活動をしていますか。
（ａ）、（ｂ）どちらにもお答えください

（ａ）現在活動しているもの（○はいくつでも）		（ｂ）今後活動してみたいもの（○はいくつでも）	
28.1	自治会や町内会（老人クラブや婦人会などを含む）	8.9	自治会や町内会（老人クラブや婦人会などを含む）
11.8	PTA・青少年・子ども会等の世話	3.3	PTA・青少年・子ども会等の世話
1.8	子育て支援活動（子育てサポーターなど）	5.0	子育て支援活動（子育てサポーターなど）
0.4	消費者団体･消費生活グループ活動	1.9	消費者団体･消費生活グループ活動
4.3	地球環境を守るための活動（自然保護、リサイクル活動など）	9.8	地球環境を守るための活動（自然保護、リサイクル活動など）
4.1	高齢者・障害者などへの福祉活動	6.7	高齢者・障害者などへの福祉活動
4.1	防災活動や災害援助活動	4.8	防災活動や災害援助活動
2.6	都市計画、まちづくりなどの市民活動	5.5	都市計画、まちづくりなどの市民活動
23.3	趣味や教養、スポーツ等グループ活動	29.5	趣味や教養、スポーツ等グループ活動
1.5	国際交流活動（通訳やホームステイの受入など）	6.6	国際交流活動（通訳やホームステイの受入など）
2.2	その他（具体的に　　　　　　）	0.8	その他（具体的に　　　　　　）
43.7	特になし	33.1	特になし
5.8	無回答	16.7	無回答

「12　特になし」と答えた方は、（ｂ）を回答後、問17へ。

問17　問16（a）で、「12　特になし」に○印をつけた方にお聞きします。

社会的な活動に参加していない理由は何ですか。（**○は２つまで**）

32.0	仕事が忙しく、時間がない
17.4	家事、育児、介護が忙しく、時間がない
16.5	自分のやりたい活動をしているグループや団体を知らない
1.3	配偶者や家族の理解が得られない
23.6	人間関係がわずらわしい
19.2	関心がない
11.0	その他（具体的に　　　　　　）
20.8	特に理由はない
1.6	無回答

全員の方にお聞きします。

問18　地域における活動において、女性が町内会長やPTA会長などの指導的立場につくことは少ないのが現状ですが、この主な理由は何だと思いますか。（**○は2つまで**）

25.8	女性が能力や個性を発揮できる環境整備や条件が不十分だから
26.9	家族や周囲の協力が得られないから
31.3	女性が指導的立場に就くことが、世間一般から快く思われないから
47.1	女性自身が指導的な立場に就くことに対して消極的だから
7.0	女性は指導的な資質に欠けるから
4.6	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
9.9	わからない
3.3	**無回答**

Ⅵ　女性の人権についておたずねします。

問19　女性の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことについてですか。
（**○はいくつでも**）

26.4	売買春（援助交際を含む）
44.2	配偶者（事実婚や別居中の夫婦、元配偶者を含む）や交際相手からの身体的、精神的、性的暴力
46.0	職場や地域におけるセクシュアル・ハラスメント
16.7	女性のヌード写真などを掲載した雑誌等
16.3	女性の体の一部や媚びたポーズ・視線を、内容に関係なく使用した広告など
5.8	女性の容ぼうを競うミス・コンテスト
13.5	「未亡人」、「○○夫人」のように女性にだけ用いられる言葉
2.6	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
20.5	特にない
5.2	**無回答**

問20　テレビ、新聞、雑誌、インターネット、コンピュータゲームなどのメディアにおける性・暴力表現について、あなたの考えに近いものすべてをあげてください。（**○はいくつでも**）

35.3	女性の性的側面を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ
40.8	社会全体の性に対する道徳観・倫理観が損なわれている
33.1	女性に対する犯罪を助長するおそれがある
49.8	そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないようにする配慮が足りない
18.1	女性のイメージや男性のイメージについて偏った表現をしている
1.4	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
5.0	特に問題はない
12.4	わからない

問21　次の（ａ）～（ｎ）のようなことが配偶者や交際相手など、親密な関係にある者の間で行われた場合、それを暴力だと思いますか。（**○はそれぞれ１つずつ**）

	暴力にあたる	暴力にあたらない場合もある	暴力にあたるとは思わない	**無回答**
（ａ）骨折や打ち身、切り傷などのケガをさせる	90.1	5.8	0.4	3.8
（ｂ）刃物などを突きつけて、おどす	92.2	3.4	0.2	4.2
（ｃ）なぐったり、けったり、物を投げつけたりする	92.4	3.5	0.4	3.7
（ｄ）壁にものを投げたり、なぐるふりをしておどす	71.4	22.3	1.6	4.7
（ｅ）大声でどなる	48.9	39.4	7.2	4.5
（ｆ）他の異性との会話を許さない	41.2	33.9	19.5	5.4
（ｇ）何を言っても長時間無視し続ける	44.8	34.0	16.5	4.7
（ｈ）交友関係や行き先、電話、メールなどを細かく監視する	48.3	33.0	13.0	5.7
（ｉ）「誰のおかげで生活できる」とか「かいしょうなし」などと言う	64.6	22.1	7.8	5.5
（ｊ）家計に必要な生活費を渡さない	64.5	22.5	7.5	5.4
（ｋ）職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	68.8	19.7	5.9	5.6
（ｌ）家族や友人との関わりを持たせない	62.6	22.8	8.1	6.6
（ｍ）いやがっているのに、性的な行為を強要する	81.8	11.1	2.0	5.1
（ｎ）避妊に協力しない	62.0	25.8	6.0	6.2

問22　これまでに結婚したことがある人にお聞きします。
【ここでの結婚は事実婚や別居中の夫婦を含みます。】
（該当されない場合は問23へお進みください。）

あなたは、これまでにあなたの配偶者から次のようなことをされたことがありますか。
【ここでの「配偶者」には事実婚や別居中の夫婦、元配偶者を含みます。】

「①これまで」（ａ）～（ｄ）のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。
（○はそれぞれ１つずつ）

	①これまで				②この１年間			
	まったくない	１、２度あった	何度もあった	**無回答**	まったくない	１、２度あった	何度もあった	**無回答**
（ａ）身体的暴行（例えば、なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行）	74.0	16.6	3.4	6.0	45.0	9.7	1.8	43.5
（ｂ）心理的攻撃（例えば、人格を否定するような暴言、交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視したり、長期間無視するなどの精神的な嫌がらせ、あるいは、自分もしくは自分の家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫）	75.1	12.3	5.6	6.9	30.4	14.9	7.0	47.7
（ｃ）経済的圧迫（例えば、生活費を渡さない、貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど）	85.0	4.9	3.2	7.0	13.7	5.8	3.3	77.2
（ｄ）性的強要（例えば、いやがっているのに性的な行為を強要される、見たくないポルノ映像等を見せられる、避妊に協力しないなど）	84.0	6.0	2.7	7.3	18.8	3.0	1.2	76.9

「①これまで」で「２．１、２度あった」、「３．何度もあった」と答えた方は、「②この１年間」へ。

（ａ）～（ｄ）のすべてで「１．まったくない」と答えた方は問23へ。

問22－１　あなたはこれまでに、あなたの配偶者から受けたそのような行為について、どこ（だれ）かに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
（○はいくつでも）

1.2	警察
0.3	石川県女性相談支援センター　（配偶者暴力相談支援センター）
0.3	女性センター
0.3	市役所、町役場
0.3	福祉事務所、保健所
－	人権擁護委員
1.2	法テラス・弁護士会
－	民間支援団体
0.6	医療関係者
－	こころの健康センター
21.3	家族や親戚
25.8	知人、友人
1.2	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
45.6	どこ（だれ）にも相談しなかった
14.9	無回答

「14どこ（だれ）にも相談しなかった」と答えた方は問22－２へ。

問22－２　どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。**（○はいくつでも）**

8.7	どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
13.3	自分が受けている行為がDV（配偶者からの暴力）とは認識していなかったから
12.0	恥ずかしくてだれにも言えなかったから
24.7	相談しても無駄だと思ったから
1.3	相手の仕返しが怖かったから（もっとひどい暴力や、性的な画像のばらまきなど）
2.0	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
18.0	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
12.0	世間体が悪いと思ったから
7.3	他人を巻き込みたくなかったから
4.0	他人に知られると、これまで通りのつき合い（仕事や学校などの人間関係）ができなくなると思ったから
5.3	そのことについて思い出したくなかったから
32.7	自分にも悪いところがあると思ったから
3.3	相手の行為は愛情の表現だと思ったから
56.7	相談するほどのことではないと思ったから
6.7	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
0.7	無回答

交際相手からの暴力被害についてお聞きします。複数の交際相手から暴力を受けた方については、経験の１つについてお答えください。
（該当されない場合は、問24へ。）

問23 あなたは、交際相手から次のようなことをされたことがありますか。
「①交際相手」の（ａ）～（ｄ）のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。
（○はそれぞれいくつでも）

	①交際相手				②同居の際			
	まったくない	10～20歳代にあった	30歳代以上にあった	無回答	まったくない	10～20歳代にあった	30歳代以上にあった	無回答
(a) 身体的暴行（例えば、なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行）	53.9	3.6	1.0	41.6	71.8	14.5	7.7	6.0
(b) 心理的攻撃（例えば、人格を否定するような暴言、交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視したり、長期間無視するなどの精神的な嫌がらせ、あるいは、自分もしくは自分の家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫）	53.2	3.8	1.4	42.0	74.4	14.5	7.7	6.0
(c) 経済的圧迫（例えば、バイト代や貯金を勝手に使われる、デート代を無理やり払わされるなど）	55.5	1.3	1.0	42.4	81.2	8.5	4.3	6.8
(d) 性的強要（例えば、いやがっているのに性的な行為を強要される、見たくないポルノ映像等を見せられる、避妊に協力しないなど）	54.4	2.6	0.9	42.2	77.8	12.0	3.4	7.7

「①交際相手」と同居した経験（いわゆる「同棲経験」）がある方は、「②同居の際」へ。

(a)～(d) のうち１つでも「２．10～20歳代にあった」、「３．30歳代以上にあった」と答えた方は、問23ー１へ。

(a) ～ (d) のすべてで「１．まったくない」と答えた方は問24へ。

問23－１　あなたは交際相手からそのような行為を受けたとき、どうしましたか。あてはまる番号１つに○をつけてください。（**○は１つ**）

35.0	相手と別れた
37.9	別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった
22.3	別れたい（別れよう）とは思わなかった
4.9	無回答

「２別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」と答えた方は問23－２へ、それ以外の方は問23－３へ。

問23－２　あなたが、相手と別れなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（**○はいくつでも**）

20.5	相手の仕返しが怖かったから（もっとひどい暴力や、性的な画像のばらまきなど）
12.8	経済的な不安があったから
20.5	世間体が悪いと思ったから
17.9	相手には自分が必要だと思ったから
10.3	これ以上は繰り返されないと思ったから
10.3	周囲の人から、別れることに反対されたから
23.1	相手が別れることに同意しなかったから
46.2	相手が変わってくれるかもしれないと思ったから
12.8	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　）
5.1	無回答

問23－３　あなたは交際相手から受けたそのような行為について、どこ（だれ）かに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（**○はいくつでも**）

2.9	警察
―	石川県女性相談支援センター（配偶者暴力相談支援センター）
―	女性センター
1.0	市役所、町役場
―	福祉事務所、保健所
―	人権擁護委員
1.0	法テラス・弁護士会
1.0	民間支援団体
―	医療関係者
―	こころの健康センター
11.7	家族や親戚
33.0	知人、友人
1.9	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　）
45.6	どこ（だれ）にも相談しなかった
―	無回答

「14どこ（だれ）にも相談しなかった」と答えた方は問23－４へ。

問23－４　どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（**○はいくつでも**）

17.0	どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
8.5	自分が受けている行為がDV（交際相手からの暴力）とは認識していなかったから
27.7	恥ずかしくてだれにも言えなかったから
29.8	相談しても無駄だと思ったから
12.8	相手の仕返しが怖かったから（もっとひどい暴力や、性的な画像のばらまきなど）
4.3	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
21.3	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
23.4	世間体が悪いと思ったから
23.4	他人を巻き込みたくなかったから
6.4	他人に知られると、これまで通りのつき合い（仕事や学校などの人間関係）ができなくなると思ったから
12.8	そのことについて思い出したくなかったから
23.4	自分にも悪いところがあると思ったから
12.8	相手の行為は愛情の表現だと思ったから
44.7	相談するほどのことではないと思ったから
4.3	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

全員の方にお聞きします。

問24　配偶者や交際相手など、親密な関係にある者から暴力を受けたとき、相談できる機関や関係者であなたが既に知っていたものすべてに○をつけてください。（**○はいくつでも**）

75.8	警察
26.0	石川県女性相談支援センター（配偶者暴力相談支援センター）
18.7	女性センター
25.2	市役所、町役場
14.5	福祉事務所、保健所
12.9	人権擁護委員
17.1	法テラス・弁護士会
4.8	民間支援団体
6.2	医療関係者
11.0	こころの健康センター
1.0	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　）
8.7	知っているところはない
7.1	**無回答**

問25　男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと考えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（**○はいくつでも**）

57.0	家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う
50.2	学校・大学で、生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う
14.9	地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う
33.3	メディアを活用して広報・啓発活動を積極的に行う
55.5	被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす
24.9	被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う
33.5	暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う研修や啓発を行う
46.2	加害者への罰則を強化する
31.1	暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、コンピュータソフトなど）を取り締まる
3.2	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　）
1.8	特に対策の必要はない
5.2	**無回答**

Ⅶ　男女共同参画社会の実現に向けておたずねします。

問26　あなたは（ａ）〜（ｉ）それぞれの言葉についてどの程度ご存知ですか。該当する番号に１つずつ○をつけてください。**（○は１つずつ）**

	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない	まったく知らない	**無回答**
（ａ）男女共同参画社会	24.9	39.6	29.7	5.8
（ｂ）いしかわ男女共同参画プラン	4.9	29.3	58.2	7.7
（ｃ）石川県男女共同参画推進条例	3.8	22.9	65.0	8.3
（ｄ）女子差別撤廃条約	5.4	22.1	63.2	9.3
（ｅ）ポジティブ・アクション（積極的改善措置）	3.2	17.0	70.5	9.3
（ｆ）ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）	16.5	21.3	53.1	9.1
（ｇ）DV（配偶者や交際相手からの暴力）	75.5	10.6	6.9	7.0
（ｈ）仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	25.3	27.1	38.0	9.7
（ｉ）男女雇用機会均等法	55.6	28.7	9.4	6.2

問27　男女共同参画社会の実現のためには、どのようなことが必要だと思われますか。
（○は３つまで）

46.9	男女とも生活的自立をする（身の回りのことは自分でする）こと
17.1	男女とも経済的自立をする（生活費は自分で用意する）こと
12.5	男女とも地域での活動などに参画すること
12.7	自分の考えや行動は自分で決めること
42.5	家事や育児、介護などを家族で分担すること
19.0	男尊女卑の意識を改めること
21.3	従来の性別役割分担にとらわれないこと
20.5	社会のしきたりや古い慣習にとらわれないこと
12.6	女性が甘えた意識を改めること
9.5	男性の仕事中心の生き方、考え方を改めること
29.9	子どもの時から平等意識を育てるしつけ、教育をすること
1.0	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
5.0	わからない
6.8	**無回答**

問28　男女共同参画社会の実現のために、行政に対して望むことはどのようなことでしょうか。
（○は３つまで）

19.2	女性の人権を守るための相談、保護機関の整備、充実
49.9	育児休業、介護休業などの制度やサービスなどを整備する
18.4	条例や制度の面で見直しを行い、女性差別につながるものを改める
10.6	行政の審議会に女性委員を増やすなど、行政への参画の推進
17.7	行政や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実する
23.3	学校教育における男女平等教育の推進
6.2	女性の社会的な自立をめざす講座などの実施
15.4	男女共同参画の考えを広める、広報・啓発活動
45.8	仕事と家庭の両立が容易になるような就業環境の整備（超過勤務の短縮、フレックスタイムなど）
6.8	行政や企業の管理部門に対する男女共同参画に関する啓発
1.6	その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
8.6	わからない
6.1	無回答

○ご意見欄

その他ご意見がありましたらお聞かせください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

ご協力、誠にありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に

入れて **6 月22日（月）**までにご投函ください。

男女共同参画社会とは（男女共同参画社会基本法より）

　男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会のことです。